



JPI催しのご案内

2024
4

公益社団法人日本包装技術協会

— 2024年度の本催しについて —

2024年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日時 ①令和6年4月19日(金) 13:00～15:00 / ②令和6年4月23日(火) 10:30～12:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定員** 300名

①令和6年4月19日(金) 13:00～15:00

JPI本部主催

【テーマ】WPO「リサイクルのための包装設計ガイドライン」ご紹介

2022年にWPO（世界包装機構）により「PACKAGING DESIGN FOR RECYCLING」が発行されました。WPOはこの自主ガイドラインを、包装材料と包装における、世界共通の視野に立った循環型包装設計に活用されることを切望しており、現在11カ国語に翻訳・配信されております。また、多くの国にこのガイドラインを活用していただくだけでなく、国や地域に合わせてよりローカライズされたものを協働して開発することを望んでいます。

日本包装技術協会は、このWPOの趣旨に沿って、日本国内の関係者のご要望に応えるべく日本語にて完全翻訳を行い、昨年秋に配信いたしました。本講演ではこのガイドライン作成の背景、日本語版による内容、特徴等をご紹介します。

【講師】公益社団法人 日本包装技術協会 包装技術研究所 包装材料研究室 室長

井出安彦氏

②令和6年4月23日(火) 10:30～12:00

JPI本部主催

【テーマ】中食ベンダーが活用する高速トレーシーラーとラベルレスサーマル印字

コロナ禍において、食品廃棄ロス、販売ロスを削減する目的で中食ベンダーを中心にMAP包装が拡大を致しました。脱コロナ時代に入った今、更に環境対応（プラスチックの使用量削減、他）、物流2024年問題、人件費高騰による省人化・省力化への対応が待たなしの状況となっております。

これらの解決に向けて、高速トレーシーラーや包装機にラベルレスサーマル印字機を搭載することを提案致します。

①ラベルレスサーマル印字機とは、②発色フィルムとは、③各ステーキフォルダーのメリットとは、を中心にラベルレスサーマル印字の有用性をご説明出来ればと考えております。

【講師】株式会社イシダ DX・SIベンダー部 営業一課 課長

大森桂太氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING CONTEST 2024 THE 46th

出展作品募集のご案内



2024日本パッケージングコンテスト

主催  公益社団法人日本包装技術協会(第46回)

後援
(申請予定)

経済産業省、日本商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)、
公益財団法人日本生産性本部、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、
公益社団法人日本マーケティング協会、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会、
公益財団法人共用品推進機構、世界包装機構、アジア包装連盟

6大特色

1. 優秀の目印はGPマークで GOOD PACKAGING

本コンテストは、日本のパッケージ技術の最高水準を決定するものです。材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデア等あらゆる機能からみて年間の優秀作品(グッドパッケージング賞)を選定するもので、最高賞のジャパンスター賞をはじめ入賞作品にはすべて優秀の証として、GPマークの使用が認められます。

2. 最優秀作品に 経済産業大臣賞を授与(交付予定)

入賞作品のうち、最優秀作品には経済産業大臣賞(交付予定)が授与される他、経済産業省産業技術環境局長賞(交付予定)や経済産業省製造産業局長賞(交付予定)等が優秀作品に授与され、本年度の最優秀パッケージとして国内外に広く紹介されます。

3. パッケージデザインからロジスティクスまで

本コンテストは、個装から外装まで、すなわち生活者包装、輸送包装等、包装の全てを網羅しています。「デザインからロジスティクスまで」これは本コンテストの最大の特色です。

4. 環境問題・CO₂削減に対応した適正包装の 特に優れた実例を!

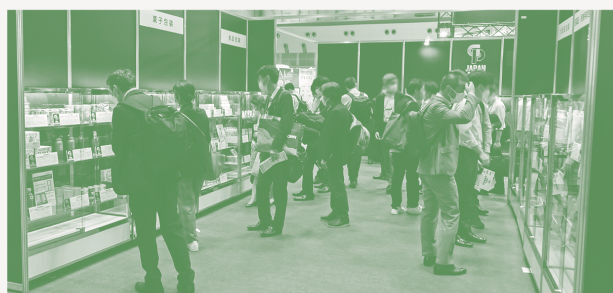
環境問題、生活者のための包装を意図し、機能を満たし、かつ包装の容積、重量、コストを軽減すると共に省資源化、省力化の要請に応じた商品別適正包装の実例で特に優れたもの、改善努力の著しいもの、また、これらの条件に加えて、輸送の分野においては、物の流通の近代化に寄与するためのシステム志向も重視されます。

5. 入賞作品を一般公開

入賞作品は、10月に開催予定の展示会『2024東京国際包装展』特設コーナーの“2024グッドパッケージング展”への出品資格が与えられ、一般公開されます。また、海外展示会の特設コーナーでの展示も可能となります。

6. 世界の檯舞台へ“ワールドスターコンテスト”

2024日本パッケージングコンテストに入賞した作品は、ワールドスター2024コンテスト(毎年開催、主催:世界包装機構)への出品資格が与えられ、ワールドスターを目指して世界各国からの作品と競い合います。



詳細は弊会ホームページをご覧ください。